

日米関係の中長期的な展望と 戦略的経済政策の在り方

トランプ第2次政権による対中強硬姿勢と予測不能な「ディール」。
一方で2025年10月に発足した高市政権下、日本はASEAN・EU・インド太平洋諸国との連携を広げ、
半導体・AIなどの技術霸権やサプライチェーン強靭化を急いでいます。しかし、日中関係の緊張は高まり、
先行きへの不透明感は拭えません。

いま、日本企業が直面するリスクと機会とは何か？

本フォーラムでは、国際政治の第一人者・村田晃嗣氏を迎えて、最新の日米関係と経済安保の課題を徹底解明。
関西経済の将来を考えるうえで欠かせない「戦略的視点」を皆さんに提供いたします。



日米首脳会談（迎賓館赤坂離宮/10月28日）（写真：内閣府広報室）

次第

■挨拶・主旨説明（10分）

木多 佑三 氏（APIR研究統括、大阪大学名誉教授）
木村 福成 氏（APIR上席研究員、慶應義塾大学シニア教授、JETROアジア経済研究所所長）

■講演（50分）

「トランプ劇場と高市政権の行方」
村田 晃嗣 氏

■パネルディスカッション（40分）

村田 晃嗣 氏（再掲）
木村 福成 氏（再掲）

■閉会挨拶（5分）

村尾 和俊 氏（APIR所長、NEXCO西日本取締役会長）

日時

3.5 木
15:00 - 16:45

グランフロント大阪 北館
タワーC 8階
カンファレンスルーム
RoomC01+C02

定員

100名（無料）

※対面開催のみ

講師

村田 晃嗣 氏

同志社大学
法学部 教授



1964年神戸市生まれ。同志社大学法学部卒業。
ジョージ・ワシントン大学 M.PHIL.、神戸大学博士（政治学）
広島大学助教授を経て、現在は同志社大学法学部教授。
2011-13年に同志社大学法学部長、2013-16年に同大学学長
2018-25年 NHK経営委員、2019-20年 防衛省参与
2025年より東京大学先端科学技術研究センター上席客員研究員
専攻 アメリカ外交・安全保障政策
著書 『大統領たちの50年史』（新潮選書、2024年）など多数
サントリー学芸賞、吉田茂賞などを受賞

お申し込みの受付は **3月2日(月) 17:00まで** となっております。

お申込みはこちら ➤

